

GREYHOUND RACING SEATS

MAKES THE DIFFERENCE

～GreyHound(グレイハウンド)レーシングシート会社紹介～

～会社紹介～



GreyHound(グレイハウンド)レーシングシートはイタリア中部の町モンテシルヴァノで2013年に創業した新興のレーシングカートシート製造メーカーです。代表のアレッサンドロ・スフェレッラさんは1978年生まれのイタリア人。10歳の頃よりお父さんの影響でカートを始めました。イタリア国内外の多くのカートレースに出場し、ドライバーとしても優秀で多くのタイトルを獲得しました。28歳の頃からは、それまでの経験を活かしレー

シングチームを運営。ロレンツツオ・カンプレーゼ選手を擁し数々のビッグタイトルを手に入れました。その後、かねてより興味を持っていたレーシングカートにとって非常に重要なシートの製造に乗り出します。シートの形状はもちろん、素材の研究や製造の手法をひたすら研究しサーキットでテストを繰り返すこと約2年。ついに最良のシートが完成し2013年に満を持して同社を設立、シャーシメーカー純正指定を数多く獲得し世界中にも販路を拡大しました。INTREPID JAPANでは2016年にGreyHound社の商品のポテンシャルに注目、契約いたしました。



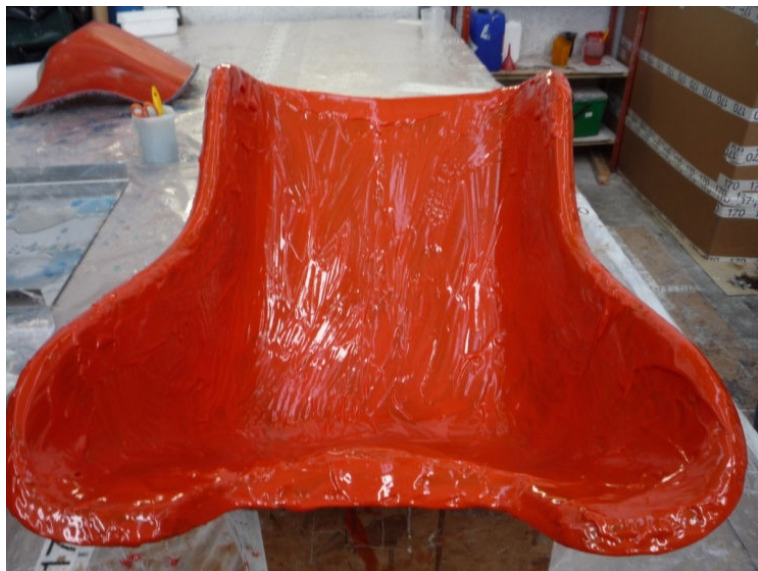
※同社代表のアレッサンドロ・スフェレッラ氏



※弊社在庫のシートは常時100個以上ございます。

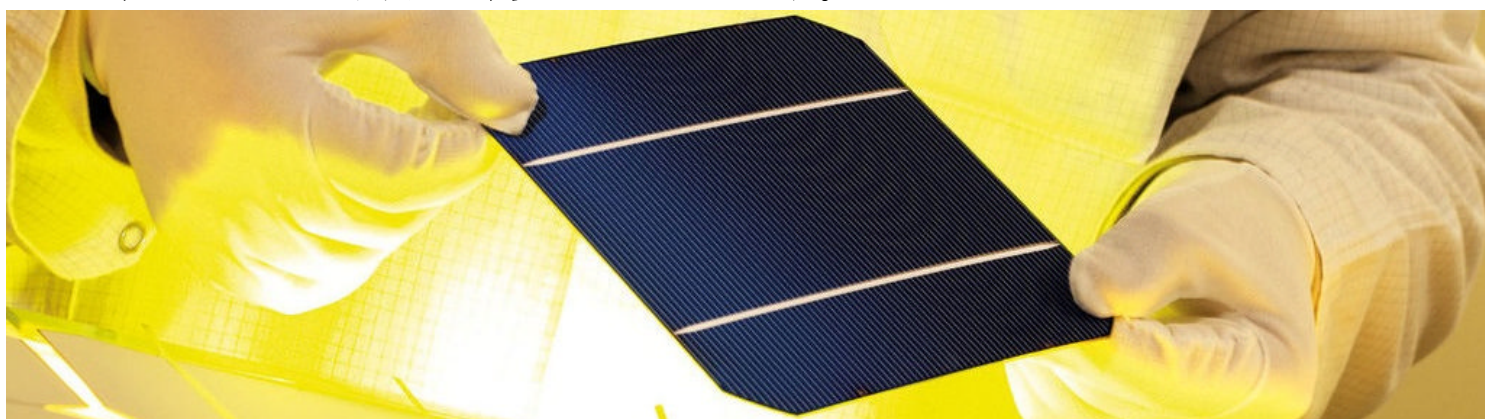
-GreyHound の filosofia(哲学)は Make The Difference ! -

一つ一つ熟練の職人が情熱を込めたハンドメイドにこだわっています。オートメーションのシート製造が多い中、GreyHound では1つのシートにつきベテランの職人が(硬化させる時間を含め)4時間をかけ手作業で製造。妥協を許しません。



-素材に対するこだわり-

GreyHound 社ではシートの生命線とも言える素材に対する研究・投資を怠りません。常に良質の素材を探しながら大学の研究部門と提携し研究機関などで完成したマテリアルを直ぐにテスト出来る環境を整えています。



-Question-

なんで GreyHound(グレイハウンド)という名前にしたの？

代表のアレッサンドロ・スフェレツァが最初に乗ったカートのモデル名が GreyHound でした！

本当にサーキットで沢山テストしてるの？

チームも持っているので毎週のように test していますよ。大事なのは違うメーカーのカートを複数用意して test することです。そして、いろんなバリエーションの試作品のシートを試して製品の開発・製造にフィードバックしているんですよ。こんなに多くの情熱と開発量をかけているメーカーはほかにない、そのような思いもあり Make The Difference! と掲げています。あらゆるサーキットや路面、いかなるシャーシにも幅広く対応する高い順応性と靱やかさを併せ持つレーシングシート GreyHound(グレイハウンド)を是非ご愛用下さい！



GREYHOUND RACING SEATS
MAKES THE DIFFERENCE

INTREPID
JAPAN